

普及現地情報

発信年月日：令和元年(2019年)12月12日
所属名：湖北農産普及課
番号：G19026
部門分類：110(水稻)
発信者名：新谷、川村容、田中

みずかがみ作付推進研修会を開催

12月3日(火)、湖北合同庁舎において、「みずかがみ」栽培者の掘り起こしと栽培技術の向上を目的として、「みずかがみ作付推進研修会」を開催しました。当日は、農業者52名、関係機関等22名の参加があり、活気にあふれた研修会となりました。

講師として、「みずかがみ」を使ったおにぎりを龍谷大学と共同で開発、販売された小売業大手の㈱ローソン近畿商品部部長中津川哲弘氏、平成26年以降「みずかがみ」の栽培に継続して取り組み、安定した収量を確保されている㈱お米の家倉代表取締役家倉敬和氏をお招きしました。実需者と生産者、それぞれの立場から、「みずかがみ」に関する取り組みや大豆跡ほ場での栽培上の要点をお話しいただきました。当課からは、「みずかがみ」の生産状況と栽培のポイントについて情報提供を行いました。

研修会でアンケートを実施したところ、5名の生産者から新たに「みずかがみ」を作付する見込みであるとの回答がありました。当課では、生産者が高い収量、品質を得られるよう、現地指導等を通じて支援を行い、「みずかがみ」栽培面積の拡大に向けた取組を進めます。



研修会の様子（家倉氏による講演）